

優良建設工事説明書

工事番号	受託第12号	工事名	加治川有機資源センター公衆トイレ新築(建築)工事
施工場所	金塚 地内	請負金額	23,584,000円
工期	自 令和5年7月11日 至 令和6年1月6日		
施工業者	マルタケ工務店(株)	代表者	代表取締役 荒井 洋一
現場代理人	栃本 秀典	主任技術者	栃本 秀典
【工事概要】 公衆トイレ新築 木造平屋建て 建築面積 29.75㎡	一次下請内容	工種	仮設工事
		"	基礎工事 地業工事 コンクリート工事
		"	鉄筋工事 木 工事
		"	内装工事 左官工事 タイル工事
		"	外装工事
		"	屋根・樋工事 金属工事
		"	建具工事
		"	塗装工事
		"	ユニット工事
		"	舗装工事
	業者数	19社	
	下請率		
	成績評定点	80点	

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 工程管理としては同一敷地内に多くの工事が混在し施工しており、また、施設においても停止することができない現場状況であった。工事に必要とする占有範囲も思い通りにならず、工事進捗には苦慮したところではあるが施設の稼働予定や他工事の大型重機作業等の予定について綿密に打合せを行い、施設運営に支障をきたすことなく、他工事にも配慮し遅延なく完了した。(施設の稼働を停止した場合、市民(米農家、畜産農家等)に支障が出ることから搬入出車(米籾や畜糞等)の受入れを止めることができないため)また、本工事対象建物の構造は木造であり、昨今における県産材の木材利用促進に寄与するため、構造材及び内装材の一部に新発田市産材を使用し各種試験等を適切に行い新発田市における地産地消が適切に行えた工事となった。

【検査員】
 発注時期が異なる、同一敷地内に4現場、8社が乱立する現場で、当該施設においては施設稼働を停止することができない現場条件であったが、各工事の進捗に対し各社連携し、施設運営に支障をきたすことなく、他工事にも配慮し遅延なく工事を完了した。当施設は見学施設のトイレであり、多数の見学者を想定し元設計の内装仕上げ材をより良いものに変更提案するなど、有効に設計照査している。また、地元ブランド材の木材利用促進に寄与するため、構造材及び内装材の一部に新発田市産材を適切に使用し新発田市における地産地消に配慮した工事となっている。

【説明を補足する写真、図面、略図】



着手前



竣工



使用材(新発田産杉の含水率確認)



入口ポーチ軒裏に天井を張る



腰壁化粧ケイカル板張り



通気胴縁を新発田産杉を加工して取付



外壁サイディング張りt=16金具留